

小学校英語教育の課題と展望：育成したい児童像の共有

2020年度本実施される新学習指導要領のもと小学校3, 4年生は週1回、5, 6年生は週2回の英語の授業が行われる。4年間210時間の英語教育を通して育成する学習者像を関係者が議論し共有したい。移行期を含めた新教育課程導入時の課題、検定教科書を用いた学習活動・授業展開の変化、文字指導のあり方など「変わること」を取り上げつつも、小学校英語で育てるべきコミュニケーション力など「変わらないこと」とは何かについて、ヴィゴツキー心理学に基づいて議論する。

日時

2018年

11月24日(土) 13:30～15:00 (開場13:00)

講師

関西大学 外国語学部 教授

今井 裕之 先生



広島大学大学院教育学研究科博士課程前期修了。
松阪大学、鳴門教育大学、兵庫教育大学を経て、現在
関西大学外国語学部教授。英語授業研究、スピーキング
評価、教師教育研究に取り組む。著書に『HOPE：
中高生のための英語スピーキングテスト』（共著、教
育出版）『リフレクティブな英語教育をめざして-教
師の語りが拓く授業研究』（共著、ひつじ書房）など
がある。

会場

神戸市外国語大学
三木記念会館

http://www.kobe-cufs.ac.jp/campus_map.html
公共交通機関をご利用ください。

対象

本学大学院英語教育学専攻院生・修士生、
小学校教員、中高英語教育関係者、
教職をめざす学部生及び大学院生

申込

Eメールにて、以下の必要事項をご記入の上、お申込みください。

必要事項：氏名、連絡先（電話番号）、勤務校又は所属校

件名：第25回レクチャーシリーズ申込

締切日：2018年11月23日

当日参加も可能です。

なお、Eメール以外でのお申込みは受け付けておりませんので、
ご了承ください。参加費は無料です。